

令和3年度「倫理的政策分析研修—政策の正しさを考える」実施要領

<申込締切> 令和4年2月17日(木)

1. 実施日時 令和4年3月1日(火) 14時～17時
2. 実施方法 ZOOM(カメラとマイクを使用します)
3. 研修内容 功利主義や義務論などの倫理学の理論を利用して、具体的な事例について講義・討議します。テキストとして「『公共』の授業」を使用します。なお、テキスト代は下記の参加費に含まれています。

研修の概要は、当協会の機関誌第63号(1月20日頃発刊)の研究会レポートをご覧ください。

4. 参加費 会員価格 1名 11,000円(税込)(10,000円+税)
一般価格 1名 12,100円(税込)(11,000円+税)
5. 対象者 政策を企画する立場の方、何をもって政策を正しいと評価するのか考えたい方、正しさについての理論(倫理学)に興味がある方などに適しています。
6. 予定人員 6～20名。人数が下限に満たない場合には中止します。
7. 講師 近畿大学経営学部 中谷常二(なかや・じょうじ)教授。

人事院公務員研修所客員教授。日本経営倫理学会監事。関西電力株式会社コンプライアンス委員会外部委員。行政機関や企業においてユニークでオリジナリティあふれる研修を多数手がける。人事院公務員研修所では国家公務員総合職採用者の倫理教材の作成及び指導を担当。財務省、農林水産省など中央省庁、地方自治体での指導経験も多数。

8. 申込方法 別添参加申込書に必要事項を記入のうえFAX又はメールにて下記あて先までお送りください。また当協会のホームページ(<http://www.japhd.or.jp>)からもお申し込みができます。なお、参加者のご都合などにより受講が困難になった場合、可能であれば代わりの方の参加をお願いいたします。

あて先

〒102-0082 東京都千代田区一番町19番地 全国農業共済会館4階 一般財団法人 公務人材開発協会 研修部 担当 吉住・飯塚 メールアドレス jinzai@japhd.or.jp FAX (03) 3263-3698

9. 参加方法等 ご担当者様宛に2月20日頃、ZOOM招待状(メール送信)及び研修のテキスト(郵送)をお送りしますので、参加者様にお渡しください。なお、修了証は後日、ご担当者様に郵送いたします。
10. 参加費支払方法 上記郵送の際に請求書を送付しますので、銀行送金によりお支払いいただきますようお願いいたします。(振込先は請求書に記載してあります。)